

第53号議案

「被災地支援イベント ピクチャーブックヒーリングー絵本と音楽のコラボレーションイベントー」の後援名義の使用について

上記の議案を提出する。

令和6年10月22日

提 出 者 文 京 区 教 育 委 員 会

教 育 長 丹 羽 恵 玲 奈

別記様式第1号 (第6条関係)

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

2024年 10月 2日

文京区教育委員会 殿

申請者 (申請団体) 立命館大学 人間科学研究所  
(絵本プロジェクト)

住所 (所在地) 大阪府茨木市岩倉町2-150  
大阪いばらきキャンパス

代表者名 (ふりがな) ますだ りか  
増田 梨花

代表者連絡先 (事務担当者) 担当者: 増田 梨花  
代表: 072-665-2020  
Mail: blossom@fc.ritsume.ac.jp

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用いたく、申請します。

記

事業名	被災地支援イベント ピクチャーブックヒーリング ー絵本と音楽のコラボレーションイベントー		
共催又は後援名義等の使用を必要とする理由	本活動は、東日本大震災の被災地にて絵本と音楽のコラボレーションによるライブイベントを通じて、被災地で暮らす方のストレス緩和への取り組みを行っている。さらに、被災先からの移住者を対象とした東京での開催も今回で13回目を迎える。今回、学校法人文京学院の協力をいただき、文京区の地でイベントを開催する。文京区在住の方々にも広くこの活動を知っていただき、震災の記憶を風化させないことへ寄与する活動として、教育委員会の後援を強く希望する。		
実施期間	2024年 12月 14日 (土) (1日間)		
実施場所	文京学院大学 本郷キャンパス B1仁愛ホール		
事業内容	目的	本イベントは、地震などによる被災地復興支援チャリティイベントとして、13年間継続している。文京区立の幼・小・中の児童・生徒の方々やその保護者にも広くこの活動を知っていただき、震災の記憶を風化させないとともに、今後起こりうる震災への備えや意識を高めることを目的とする活動とする。	
	内容	【第一部】子ども(保護者含む)の部 絵本(クリスマス関連)と音楽のコラボレーションイベント 【第二部】大人の部(被災者含む)の部 絵本と音楽のコラボレーションイベント 被災者(輪島在住の高校2年生)による講演とわたせせいぞう氏によるトークショー	
	対象者	幼児、児童、生徒、学生(保護者含む) (参加予定人員 500人)	
	参加費	無料	
他団体の共催、後援等(申請中、承認済の別)	【共催】学校法人文京学院(承認済) 【後援】学校法人京華学園(申請中) 株式会社アップルファーム(承認済) SAKURA チャイルドケア(承認済)		
備考	絵本の投映に関しては、各出版社に承諾を得る		
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに <input checked="" type="checkbox"/> 同意する ・ <input type="checkbox"/> 同意しない			

※「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

## 被災地支援イベント ピクチャーブックヒーリング実施要項

### 【趣 旨】

東日本大震災からの復興応援企画として2011年から継続実施してきた「東日本・家族応援プロジェクト（立命館大学）」「warm heart プロジェクト（立命館高校）」の2つのプロジェクトを引き継ぐ形で、あらたに2022年から「被災地支援 プロジェクト」を立ち上げ、被災地で絵本と音楽のコラボレーションイベントをおこなってきました。今回の開催で13回目となる。

第一部は絵本と音楽のコラボレーションイベントを、第二部は、輪島の高校生から輪島の現状をプレゼンしてもらい、その後その高校生も交えてトークショーを行う。トークショーには、ゲストとしてわたせせいぞう先生をおよびする。わたせ氏は、震災以降、石巻市の復興を願い、石ノ森萬画館で原画展を開催したり、「ハートカクテル in 石巻」を描き下ろし、また「石巻市観光ラッピングバス」の運行等石巻市に多大なる協力をしている。

本企画は震災の影響で余儀なく関東近郊に移住している被災者を招待し、被災者への心の癒しを提供するとともに、復興地の地域活性化にもエールをおくることを目的としたイベントである。

【日 時】2024年12月14日（日）

第一部 10時から11時半

第二部 13時から15時

【会 場】文京区文京学院大学 仁愛ホール

【参加料】無料

【主 催】立命館大学人間科学研究所（絵本プロジェクト） 代表 増田梨花

【共 催】学校法人文京学院

【協 賛】学校法人京華学園 株式会社アップルファーム

SAKURA チャイルドケア

【問合せ】立命館大学 人間科学研究所（絵本プロジェクト） 増田 梨花

代表:072-665-2020 Mail:blossom@fc.ritsumei.ac.jp

### イベントプログラム（案）

【第1部】子どもの部

時間：10時00分～11時30分（90分）

ピクチャーブックヒーリング～絵本と音楽のコラボレーションイベント～

出演者：絵本と音楽で笑顔の花を咲かそう絵本プロジェクトメンバー

【昼休み】11時30分から13時00分（90分）

【第2部】おとなの部

時間：13時00分～15時00分（120分）

○ピクチャーブックヒーリング～絵本と音楽のコラボレーションイベント～

出演者：絵本と音楽で笑顔の花を咲かそう絵本プロジェクトメンバー

○被災地からのレポート

出演者：久保穂乃佳（輪島市の高校生）

増田梨花

ゲスト：わたせせいぞう

インタビュアー：黒田善孝

被災地の状況のプレゼンをうけて、被災地への思いを、わたせせいぞう×増田梨花×黒田善孝のトリオで、音楽の生演奏と絵本の読み合わせを織り混ぜながら、軽妙なトークを繰り広げていきます。

以上

## 事業予算書

被災地支援イベント  
 事業名 ピクチャーブックヒーリング  
 -絵本と音楽のコラボレーションイベント-

立命館大学 人間科学研究所  
 団体名 絵本プロジェクト

収 入	単 位 : 円	支 出	単 位 : 円
募金	570,000	被災地寄付 (絵本、児童書、楽器) プログラム作成費 フライヤー作成費 書籍(絵本、楽譜)購入費 事務用品費 打合せ会合費 通信費 雑費等	400,000 54,000 40,000 5,000 8,000 33,000 20,000 10,000
計	570,000	計	570,000

2024年 10月 2日

(備 考)

## 役員等の名簿

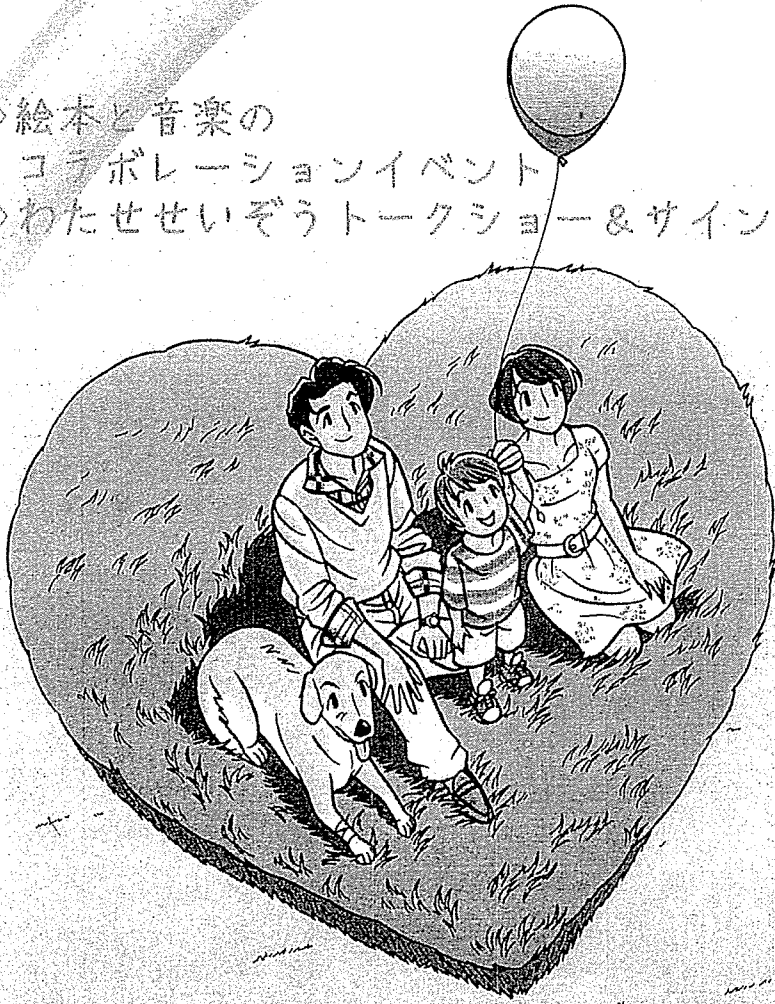
実行委員長：立命館大学 総合心理学部／人間科学研究科  
教授 増田 梨花

実行委員：舞台担当	水谷 正弘	水谷 ケイコ		
音響・照明担当	平井 一成	梅原 聡	朝野 晃司	
録音・写真担当	谷中 広明	武志 将		
会場担当	村田 英行	村田 真弓	松田 孝子	
	服部 紀代	山本 裕子	鄭 平陽	
	小笹 大道			
ワークショップ講師	わたせ せいぞう		黒田 善孝	

わたせせいぞう presents

# 東日本復興地応援企画

◇絵本と音楽の  
コラボレーションイベント  
◇わたせせいぞうトークショー&サイン会



©SEIZO WATASE/APPLE FARM INC.

本イベントは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を受け実施するプロジェクトであり、2011年から昨年度まで継続実施してきた「東日本・家族応援プロジェクト(立命館大学応用人間科学研究科/人間科学研究科)」、「warm heart プロジェクト(立命館高等学校)」の2つのサービスラーニング型プロジェクトを前身とし、2022年度立命館大学グラスルーツ実践支援制度に採択され実施するイベントである。



## わたせせいぞう

漫画家・イラストレーター

1945年兵庫県神戸市生まれ、北九州小倉育ち。小倉高校を卒業し早稲田大学法学部卒業後、サラリーマン生活を送りながら漫画の制作を始める。1974年『ビッグコミック』の第13回コミック賞入選を皮切りに1983年より代表作『ハートカクテル』、日本の美しい風物の中で暮らす夫婦の愛の物語『菜』など、大人のラブストーリーを描き続けている。また、官公庁広報用ポスターや企業広告用イラストを数多く制作し、イラストレーターとしても好評を博している。

主催：立命館大学  
後援：株式会社アップルファーム、株式会社街づくりまんぼう  
協賛：石巻中央ライオンズクラブ、一般社団法人おしかの学校

《問い合わせ先》  
学校法人立命館一貫教育部 小笹(おざさ)  
メール：hiromiti@fkc.ritsumei.ac.jp  
電話：090-8467-9638

# 2022年 10月2日(日)

みやぎ生協文化会館  
アイトピアホール



(宮城県石巻市中央 2-7-3) (Google-MAP)

【第1部】：13時~14時(定員60名様)  
(開場・受付12時30分)  
ピクチャーブックヒーリング  
~絵本と音楽の  
コラボレーションイベント~  
出演者：絵本と音楽で笑顔の花を  
咲かそうプロジェクトメンバー  
ゲスト：わたせせいぞう氏

【第2部】：14時20分~15時20分(定員60名様)  
(受付14時)  
掛け合いトークショー  
~モアロマンス~  
出演者：わたせせいぞう氏、  
増田梨花氏、黒田善孝氏

【サイン会】：15時30分~16時30分  
当日会場にて、わたせグッズを  
ご購入の方先着60名様に  
整理券をお配り致します。

※グッズ売り場は12時30分より開店いたします。

### ◆申し込み方法◆

- ①Webフォーム (締切：9月25日17時まで)
- ②往復ハガキ (締切：9月23日(金) 消印有効)

上記いずれかでお申し込みください

- ・第1部・第2部完全入替え制。  
それぞれどちらかのみ応募となります。
- ・入場無料
- ・応募者多数の場合抽選となります。
- ・抽選日：9月26日(月)
- ・発表：9月27日(火) メールまたは往復ハガキ

《Webフォーム申し込みの場合》



QRコードにアクセスの上、  
必要事項を記入し送信してください。

《往復ハガキ申し込みの場合》

- 1.人数 2.お名前 3.住所 4.電話番号を  
往復はがきに記入し、立命館大学朱雀キャンパス  
小笹大道まで郵送ください

<p>〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 立命館大学朱雀キャンパス 一貫教育部 小笹大道 宛 □□□□□□</p>	<p>この面には 何も書かないでください</p>
---	------------------------------

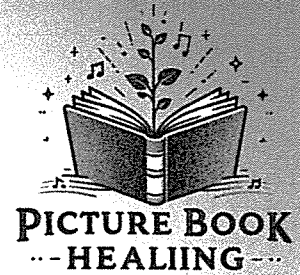
<p>〒000-0000 ●●県●●●●● (お名前) 様 □□□□□□</p>	<p>第○部 参加申込希望 第二希望 第○部</p> <p>①(希望人数) ○人 ②(お名前(全員)) ○ ○ ○ ○ ③ご住所(代表者) 〒○○○-○○○○ ●●県●●●●● ④お電話番号(代表者) ○○○-○○○-○○</p>
--	---

被災地支援イベント

絵本と音楽のコラボレーションイベント

# ピクチャーブックヒーリング

Picture Book Healing



時間と共に人がつながり

笑顔の花を咲かせたい

2024.12.14(Sat)

文京学院大学 本郷キャンパス B1  
仁愛ホール

第1部 こどもの部

開場 9:30 開演 10:00

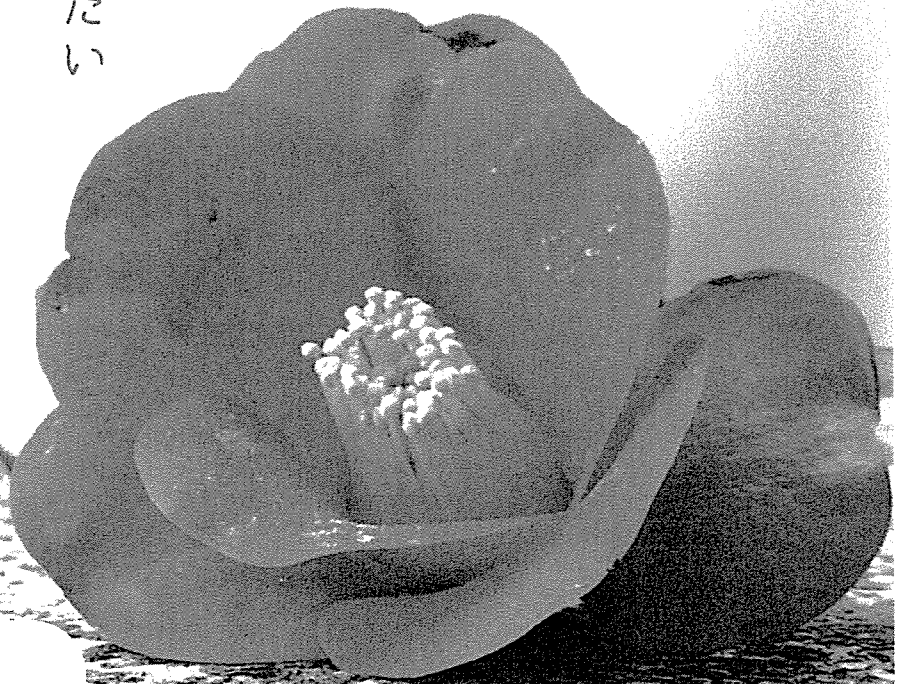
第2部 おとなの部

開場 12:30 開演 13:00

入場無料

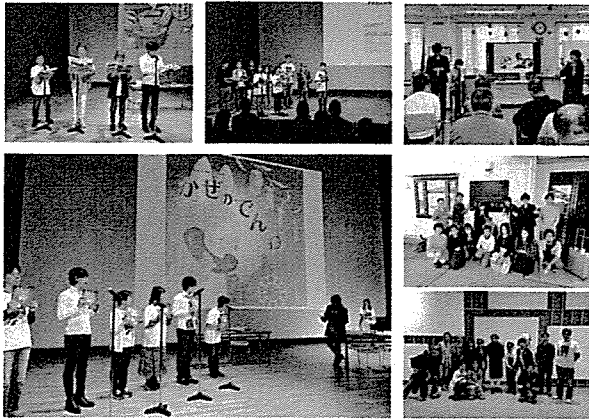
主催：立命館大学 人間科学研究所  
(絵本プロジェクト)

共催：学校法人文京学院





## ピクチャーブックヒーリングとは・・・



「ピクチャーブックヒーリング」は、2011年3月11日の東日本大震災を機に始めた活動です。毎年宮城県石巻市、女川町を中心に、被災地の仮設住宅や保育園や施設を訪れ「絵本の読み合わせと音楽のコラボレーションライブイベント」を行っています。このイベントは、被災地で暮らすストレスを抱えた人々のストレス緩和、即ち被災地のひとびとの心に少しでも笑顔の花が咲くようにという願いを込めて行っているイベントです。

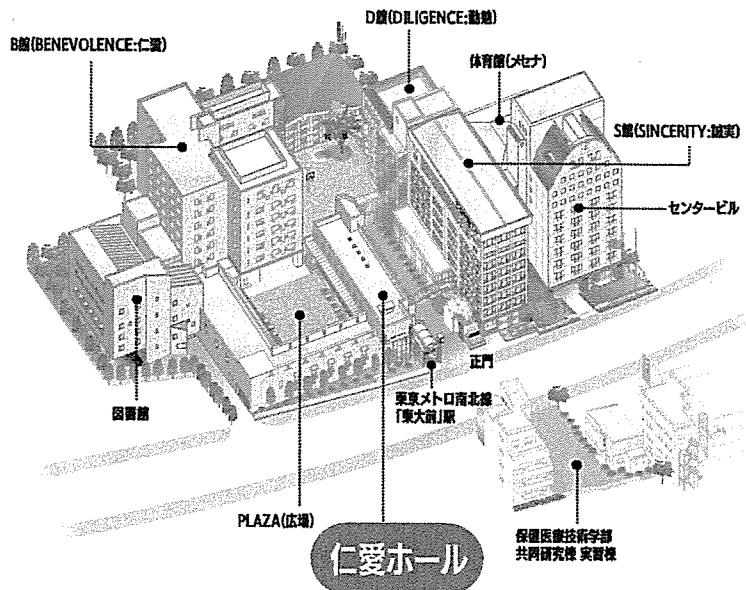
絵本の読み手、音楽の楽器演奏者は、プロ、アマチュア、障害の有無を問わず、活動趣旨に賛同する方々とそれを支えるスタッフで構成されています。被災地のみならず、様々な理由で被災地で暮らし続けることができず、関東近辺に移住したご家族を招待し、被災地で行っている同様のイベントを東京でも毎年行ってきました。今回は13回目。文京学院大学の「仁愛ホール」で行うことになりました。ぜひお楽しみください。

主催者代表：立命館大学 総合心理学部 / 人間科学研究科 教授 増田 梨花

## 会場

### 文京学院大学 本郷キャンパス 仁愛ホール

東京メトロ南北線「東大前」駅下車（2番出口）徒歩0分  
都営三田線「白山」駅下車（A2出口）徒歩10分  
東京メトロ千代田線「根津」駅下車（1番出口）徒歩10分



## 募金のお願い



被災地支援イベント「絵本と音楽のコラボレーション」は皆様の善意による募金によって支えられ行われております。是非ご協力いただけますようお願い申し上げます。

振込先：三菱東京UFJ銀行 京都支店 3346289

2024年 10月 2日

## 確認書

文京区教育委員会 殿

住所（所在地） 大阪府茨木市岩倉町2-150  
大阪いばらきキャンパス

申請者（申請団体） 立命館大学 人間科学研究所  
（絵本プロジェクト）

代表者名 増田 梨花



文京区教育委員会 共催・後援名義を申請するに当たり、文京区教育委員会  
後援名義等使用承認要綱を遵守し、以下の行為は行いません。

- 1 営利を目的とした行為  
（物品の販売、会員の勧誘、営利目的事業の宣伝・チラシ配付等の行為）
- 2 政治的又は宗教的な行為
- 3 その他委員会の教育方針等に反する行為

仮に違反した場合、後援名義等使用承認要綱に基づき、後援名義使用の承認を  
取消されることを了解しています。